

# 地元企業の景況 第49号

郡上市八幡町新町961番地  
八幡信用金庫  
経営企画本部  
TEL (0575) 65 - 3174  
FAX (0575) 66 - 2252

## < 業況判断 >

### 今期業況3期連続悪化するも、来期は改善見通し

業況判断図（業種ごとの業況を表情図で示しました。）

#### 今期（平成19年4～6月期）

1. 今期 37.1と前期（平成19年1月～3月期）30.5に比べ6.6ポイント悪化。
2. 不動産業、農業、卸売業で改善が見られたものの、地域内の業況は依然として厳しい状況。

#### 来期（平成19年7～9月期）

1. 来期 32.5と今期 37.1に比べ4.6ポイント改善予想。
2. サービス業で40ポイントの大幅改善をはじめ、飲食業、卸売業、小売業で改善予想。

業種	前期 H19年 1～3月	今期 H19年 4～6月	来期 H19年 7～9月
製造業			
卸売業			
小売業			
飲食業			
サービス業			
建設業			
不動産業			
農業			
全業種			

きわめて不振 DI < 30	不振 30 DI < 15	やや不振 15 DI < 0	まあまあ 0 DI < 15	好調 15 DI < 30	特に好調 30 DI

## 調査概要

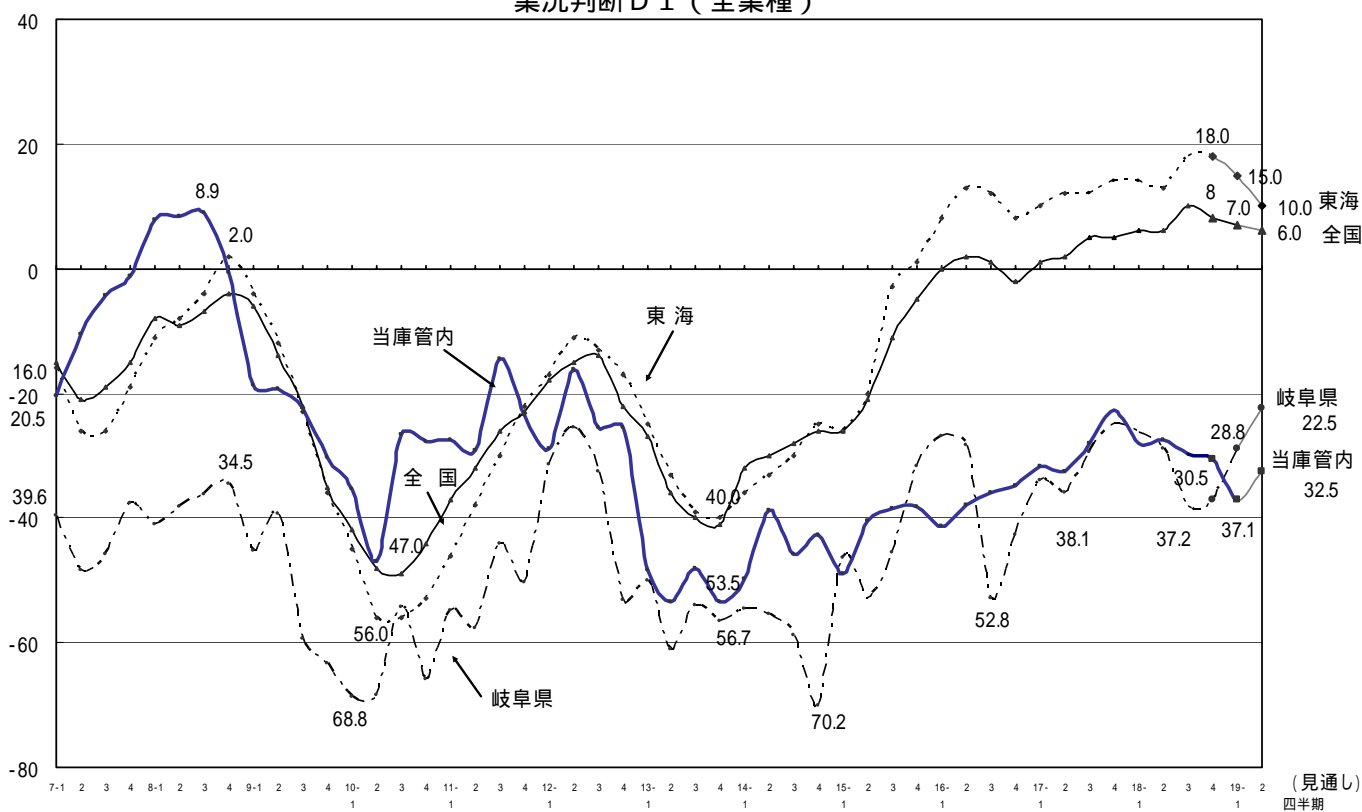
調査目的	郡上市・下呂市・高山市・大野郡白川村の当金庫取引先を中心とした景気動向
調査対象	当金庫取引先 237先 (郡上市204社 下呂市19社 高山市・大野郡白川村14社)
調査時期	平成19年4月1日～6月30日
調査時点	平成19年7月13日時点
回収状況	配付数 237先(うち回収数194先) 回収率 81.9%
調査項目	(1)業況判断 (2)売上高・受注額 (3)採算水準 (4)資金繰り (5)製品(商品)在庫 (6)設備投資 (7)経営上の問題点 (8)業況の回復時期 製造業、小売業の「売上高」「受注額」「業況判断」の前年同期との比較
補足調査 参考資料	有効求人倍率について
調査方法並び に注意事項	・アンケート項目毎の増加(上昇・好転等)企業割合と減少(低下・悪化等)企業割合の差による数値判断...D.I.(ディフュージョン・インデックス) ・数値のほかグラフも掲載致しました。 ・比率に関しては小数点第2位を四捨五入しております。 ・建設業に関しては、「売上、受注」項目において「受注」として別掲扱いとしております。

# 1. 業況判断

全業種の業況判断D I（良い - 悪い）は、今期（平成19年4～6月期） 37.1と前期（平成19年1～3月期） 30.5に比べ6.6ポイントの悪化となりました。業種別では、不動産業、農業、卸売業で改善が見られたものの、サービス業、飲食業で20ポイント以上、建設業で12.5ポイント、小売業で7.8ポイント、製造業で5.1ポイントそれぞれ悪化となりました。地域内の業況は依然として厳しい状況が続いています。

来期（平成19年7～9月期）の業況判断見通しは、農業、不動産業、建設業、製造業で悪化の見通しですが、サービス業で40ポイントの大幅改善をはじめ、飲食業、卸売業、小売業で改善の見通しとなり、その結果、全業種D Iは 32.5と4.6ポイントの改善予想となっています。

業況判断D I（全業種）



(注)「全国」「東海」は日銀短観、「岐阜県」は国民生活金融公庫岐阜支店による。

業況判断

(%)

業種	H19年1月～3月(前期)				H19年4月～6月(今期)				これから3ヵ月間の見通し			
	良い	良悪なし	悪い	D I	良い	良悪なし	悪い	D I	良い	良悪なし	悪い	D I
製造業	21.3	48.9	29.8	8.5	25.4	35.6	39.0	13.6	20.3	39.0	40.7	20.4
卸売業	9.1	27.3	63.6	54.5	13.3	26.7	60.0	46.7	26.7	20.0	53.3	26.6
小売業	12.8	25.5	61.7	48.9	7.5	28.3	64.2	56.7	13.2	28.3	58.5	45.3
飲食業	23.1	15.4	61.5	38.4	8.3	25.0	66.7	58.4	16.7	33.3	50.0	33.3
サービス業	16.7	41.7	41.7	25.0	0.0	53.3	46.7	46.7	20.0	53.3	26.7	6.7
建設業	24.1	27.6	48.3	24.2	23.3	16.7	60.0	36.7	13.3	26.7	60.0	46.7
不動産業	0.0	83.3	16.7	16.7	16.7	66.7	16.7	0.0	16.7	50.0	33.3	16.6
農業	0.0	40.0	60.0	60.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	25.0	75.0	75.0
全業種	17.1	35.3	47.6	30.5	15.5	32.0	52.6	37.1	17.0	33.5	49.5	32.5

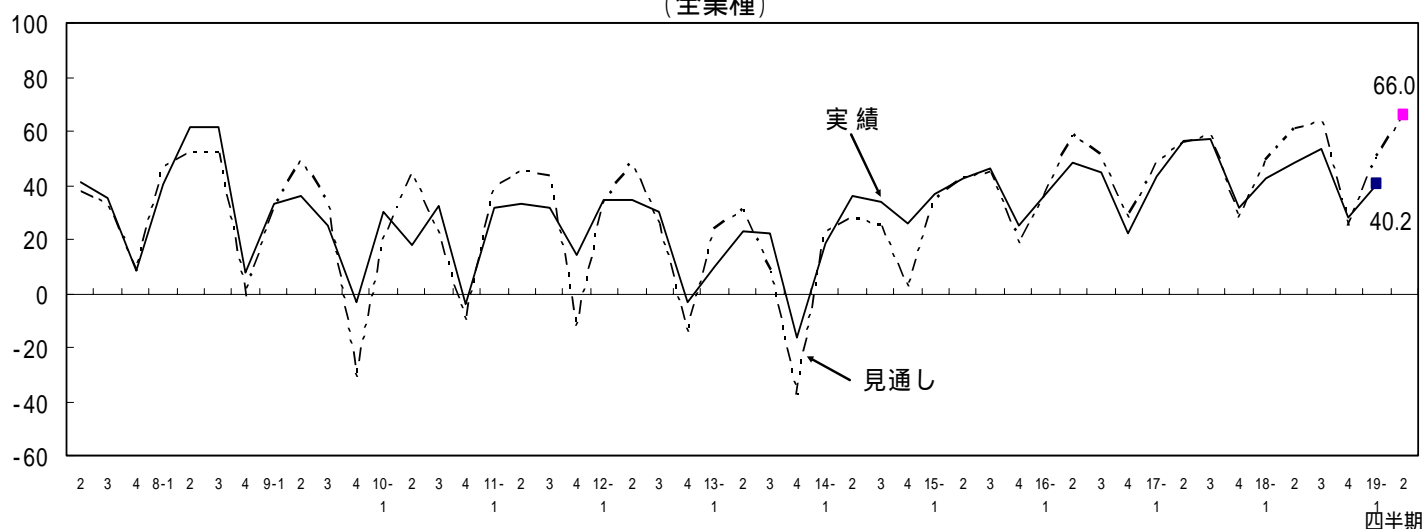
## 2. 売上・受注

### (1) 売上

建設業を除く売上D I（増加 - 減少）は、今期40.2と前期28.2に比べ12ポイント改善となりました。業種別では、サービス業、小売業で悪化したものの、卸売業、農業で70ポイント以上の大幅改善をはじめ、不動産業で33.4ポイント、製造業で30.0ポイント、飲食業で9.0ポイントそれぞれ改善となりました。

建設業を除く来期の見通しは、不動産業で悪化、農業で横這いの見通しですが、その他の業種で改善の見通しとなり、その結果、全業種D Iは66.0と25.8ポイントの大幅改善予想で、過去最高の見通し値となっています。

売上 D I  
(全業種)



### 売上

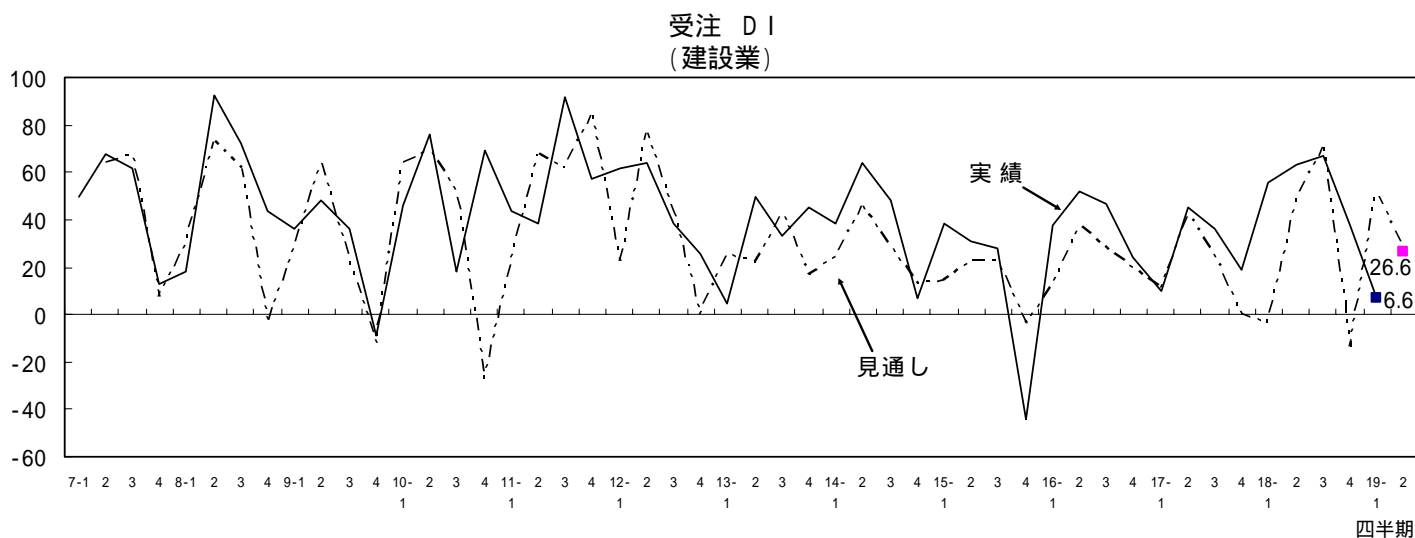
(%)

業種	H19年1月～3月(前期)			H19年4月～6月(今期)			これから3ヵ月間の見通し		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
製造業	59.6	40.4	19.2	74.6	25.4	49.2	84.7	15.3	69.4
卸売業	36.4	63.6	27.2	73.3	26.7	46.6	93.3	6.7	86.6
小売業	55.3	44.7	10.6	49.1	50.9	1.8	73.6	26.4	47.2
飲食業	53.8	46.2	7.6	58.3	41.7	16.6	83.3	16.7	66.6
サービス業	66.7	33.3	33.4	60.0	40.0	20.0	66.7	33.3	33.4
不動産業	83.3	16.7	66.6	100.0	0.0	100.0	83.3	16.7	66.6
農業	40.0	60.0	20.0	75.0	25.0	50.0	75.0	25.0	50.0
全業種	64.1	35.9	28.2	70.1	29.9	40.2	83.0	17.0	66.0

(2) 受注

建設業（建築工事19先、土木工事13先）の受注DI（増加-減少）は、今期6.6と前期38.0に比べ31.4ポイント大幅悪化となりました。

来期の見通しは、建築工事は横這いとなりますが、土木工事で46.2ポイントの大幅改善となり、全体では26.6と20.0ポイントの改善予想となっています。



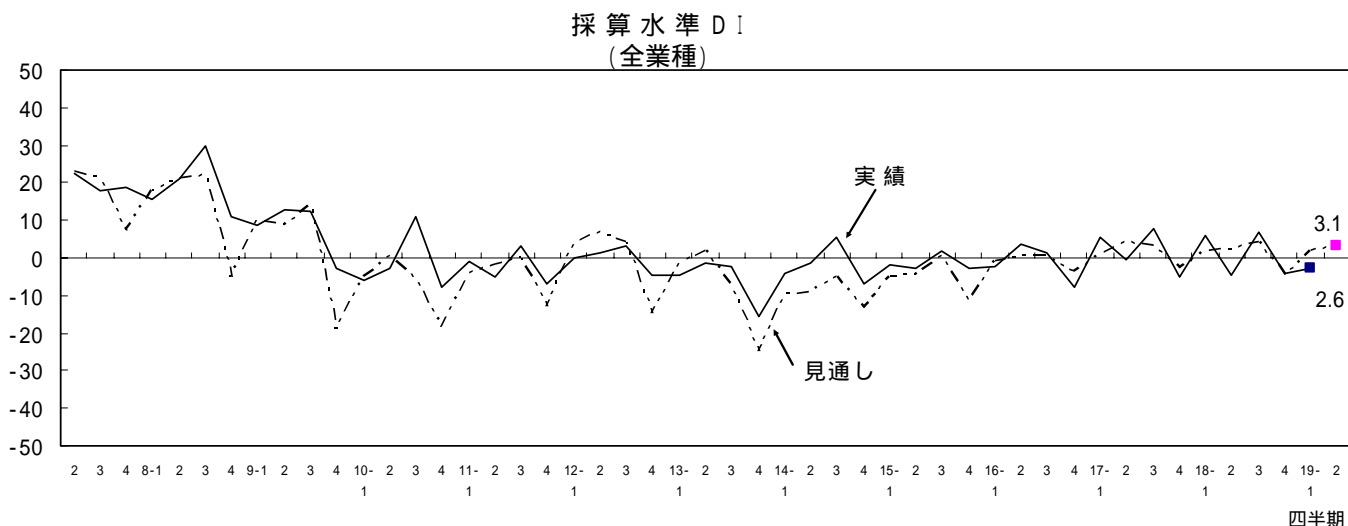
受注 (％)

業種	H19年1月～3月(前期)			H19年4月～6月(今期)			これから3ヵ月間の見通し		
	増加	減少	DI	増加	減少	DI	増加	減少	DI
建設業(受注)	69.0	31.0	38.0	53.3	46.7	6.6	63.3	36.7	26.6

### 3. 採算水準

全業種の採算水準D I（黒字 - 赤字）は、今期 2.6と前期 4.1に比べ1.5ポイント改善となりました。業種別では、飲食業、サービス業、農業、小売業で悪化、不動産業で横這いとなりましたが、その他の業種で改善となりました。

来期の見通しは、卸売業、飲食業、サービス業等で改善され、不動産業、農業で横這いに推移する見通しとなり、その結果、全業種D Iは3.1と5.7ポイントの改善予想となっています。



採算水準

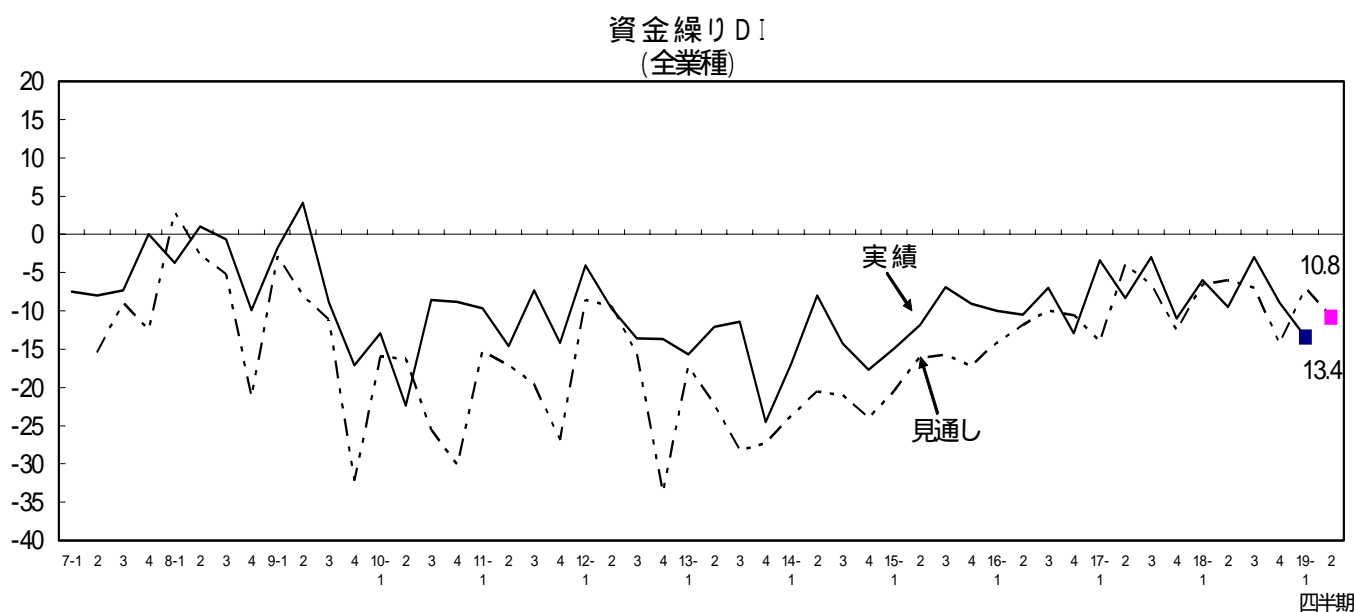
(%)

業 種	H19年1月～3月(前期)				H19年4月～6月(今期)				これから3ヵ月間の見通し			
	黒字	収支ト/ロ	赤字	D I	黒字	収支ト/ロ	赤字	D I	黒字	収支ト/ロ	赤字	D I
製 造 業	27.7	51.1	21.3	6.4	25.4	61.0	13.6	11.8	18.6	76.3	5.1	13.5
卸 売 業	9.1	45.5	45.5	36.4	20.0	53.3	26.7	6.7	26.7	66.7	6.7	20.0
小 売 業	19.1	53.2	27.7	8.6	17.0	54.7	28.3	11.3	18.9	52.8	28.3	9.4
飲 食 業	30.8	23.1	46.2	15.4	8.3	50.0	41.7	33.4	8.3	66.7	25.0	16.7
サ ー ビ ス 業	33.3	50.0	16.7	16.6	26.7	46.7	26.7	0.0	33.3	46.7	20.0	13.3
建 設 業	13.8	69.0	17.2	3.4	13.3	73.3	13.3	0.0	13.3	76.7	10.0	3.3
不 動 産 業	16.7	83.3	0.0	16.7	16.7	83.3	0.0	16.7	16.7	83.3	0.0	16.7
農 業	0.0	60.0	40.0	40.0	25.0	0.0	75.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0
全 業 種	21.2	53.5	25.3	4.1	19.6	58.2	22.2	2.6	18.6	66.0	15.5	3.1

## 4. 資金繰り

全業種の資金繰りD I（好転 - 悪化）は、今期 13.4と前期 8.9に比べ4.5ポイント悪化となりました。業種別では、卸売業、飲食業で改善、不動産業で横這いとなった他は悪化となりました。

来期の見通しは、不動産業、製造業、建設業で悪化となる見通しですが、その他の業種で改善する見通しとなり、その結果、全業種D Iは 10.8と2.6ポイントの改善予想となっています。



資金繰り

(%)

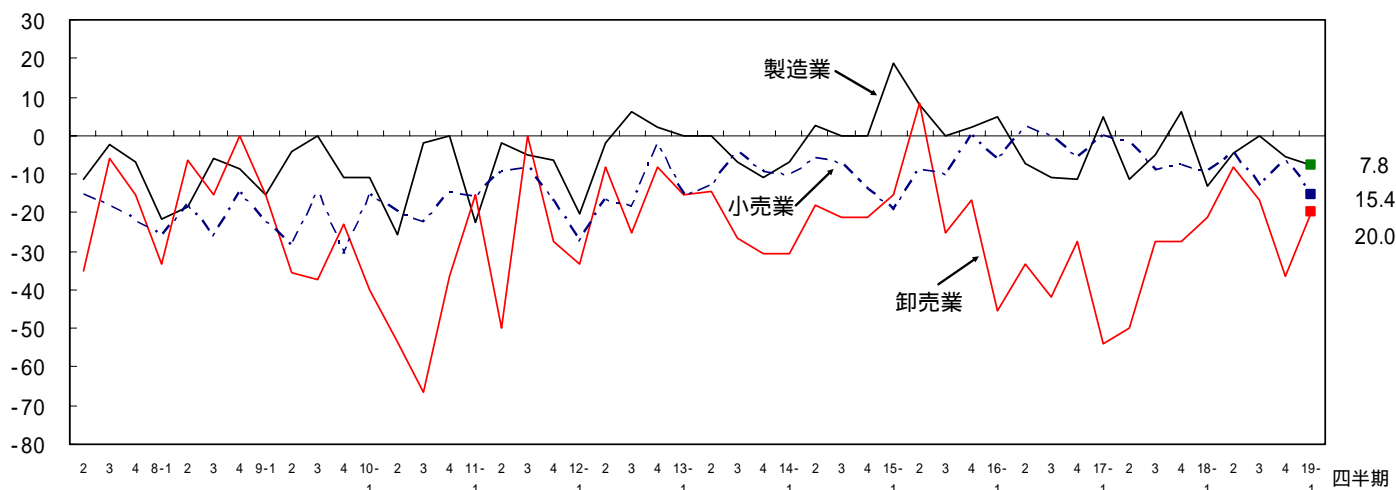
業 種	H19年1月～3月(前期)				H19年4月～6月(今期)				これから3ヵ月間の見通し			
	好転	不変	悪化	D I	好転	不変	悪化	D I	好転	不変	悪化	D I
製 造 業	25.5	57.4	17.0	8.5	13.6	76.3	10.2	3.4	13.6	67.8	18.6	5.0
卸 売 業	9.1	36.4	54.5	45.4	13.3	60.0	26.7	13.4	20.0	66.7	13.3	6.7
小 売 業	6.4	72.3	21.3	14.9	3.8	66.0	30.2	26.4	9.4	62.3	28.3	18.9
飲 食 業	7.7	61.5	30.8	23.1	8.3	66.7	25.0	16.7	8.3	75.0	16.7	8.4
サ ー ビ ス 業	8.3	83.3	8.3	0.0	0.0	73.3	26.7	26.7	6.7	86.7	6.7	0.0
建 設 業	13.8	58.6	27.6	13.8	10.0	63.3	26.7	16.7	6.7	63.3	30.0	23.3
不 動 産 業	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	83.3	16.7	16.7
農 業	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	75.0	25.0	25.0	0.0	100.0	0.0	0.0
全 業 種	12.9	65.3	21.8	8.9	8.2	70.1	21.6	13.4	10.3	68.6	21.1	10.8

## 5 . 製品(商品)在庫

製品（商品）在庫D I（不足 - 過大）は、卸売業で 20.0と前期に比べ16.4ポイント改善となりましたが、小売業で 15.4と9.0ポイント、製造業で 7.8と2.5ポイントそれぞれ悪化となりました。

卸売業は在庫の適正感が大幅に改善し、過大感が減少となりました。一方、製造業、小売業は適正感が減少し、過大感が増加しています。

製品(商品)在庫D I



製品(商品)在庫

(%)

業種	H19年1月～3月(前期)				H19年4月～6月(今期)			
	不足	適正	過大	D I	不足	適正	過大	D I
製造業	10.5	73.7	15.8	5.3	11.8	68.6	19.6	7.8
卸売業	9.1	45.5	45.5	36.4	6.7	66.7	26.7	20.0
小売業	10.6	72.3	17.0	6.4	9.6	65.4	25.0	15.4

## 6. 設備投資

設備投資は今期「行った」が全業種では20.1%と前期に比べ1.1ポイント投資意欲が弱まりました。業種別では、製造業、卸売業、建設業、サービス業で弱まりました。

今期の投資目的としては、「機械・設備の新・増設」が10件と最も多く、続いて「機械・設備の更改」が8件、「事務機器」が6件、「事業用土地・建物」、「車両」、「その他」が同数の5件の順となっています。

来期は「行う」が全業種で17.5%と今期より2.6ポイント更に弱まる見込みです。業種別では、製造業、サービス業、建設業で強まる他は、弱まる見込みです。

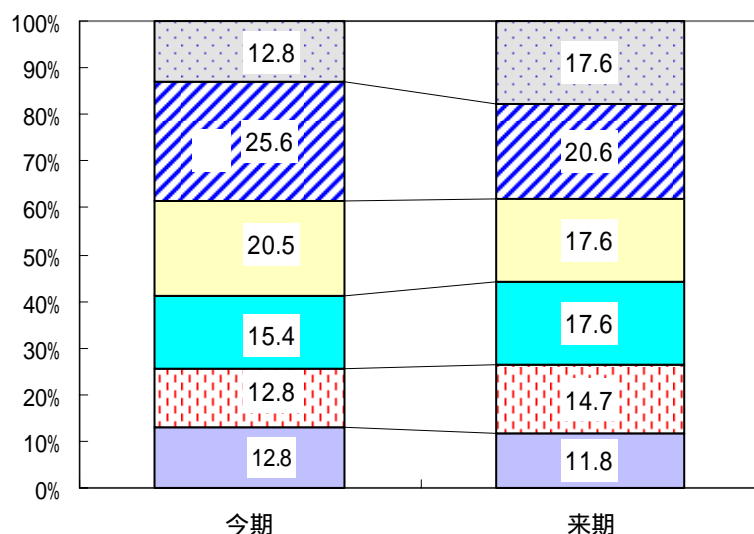
設備投資

(%)

業種	H19年1月～3月(前期)		H19年4月～6月(今期)		これから3ヵ月間の見通し	
	行った	行わなかった	行った	行わなかった	行う	行わない
製造業	31.9	68.1	22.0	78.0	28.8	71.2
卸売業	27.3	72.7	20.0	80.0	6.7	93.3
小売業	12.8	87.2	18.9	81.1	11.3	88.7
飲食業	7.7	92.3	25.0	75.0	8.3	91.7
サービス業	8.3	91.7	0.0	100.0	13.3	86.7
建設業	27.6	72.4	16.7	83.3	20.0	80.0
不動産業	16.7	83.3	50.0	50.0	16.7	83.3
農業	20.0	80.0	50.0	50.0	0.0	100.0
全業種	21.2	78.8	20.1	79.9	17.5	82.5

投資目的

区分	H19年4月～6月(今期)		これから3ヵ月間の見通し	
	件数	割合	件数	割合
事業用土地・建物	5	12.8	6	17.6
機械・設備の新・増設	10	25.6	7	20.6
機械・設備の更改	8	20.5	6	17.6
事務機器	6	15.4	6	17.6
車両	5	12.8	5	14.7
その他	5	12.8	4	11.8
合計	39	100.0	34	100.0



## 7. 経営上の問題点

1位 売上の停滞・減少 2位 利幅の縮小 3位 その他（全業種）

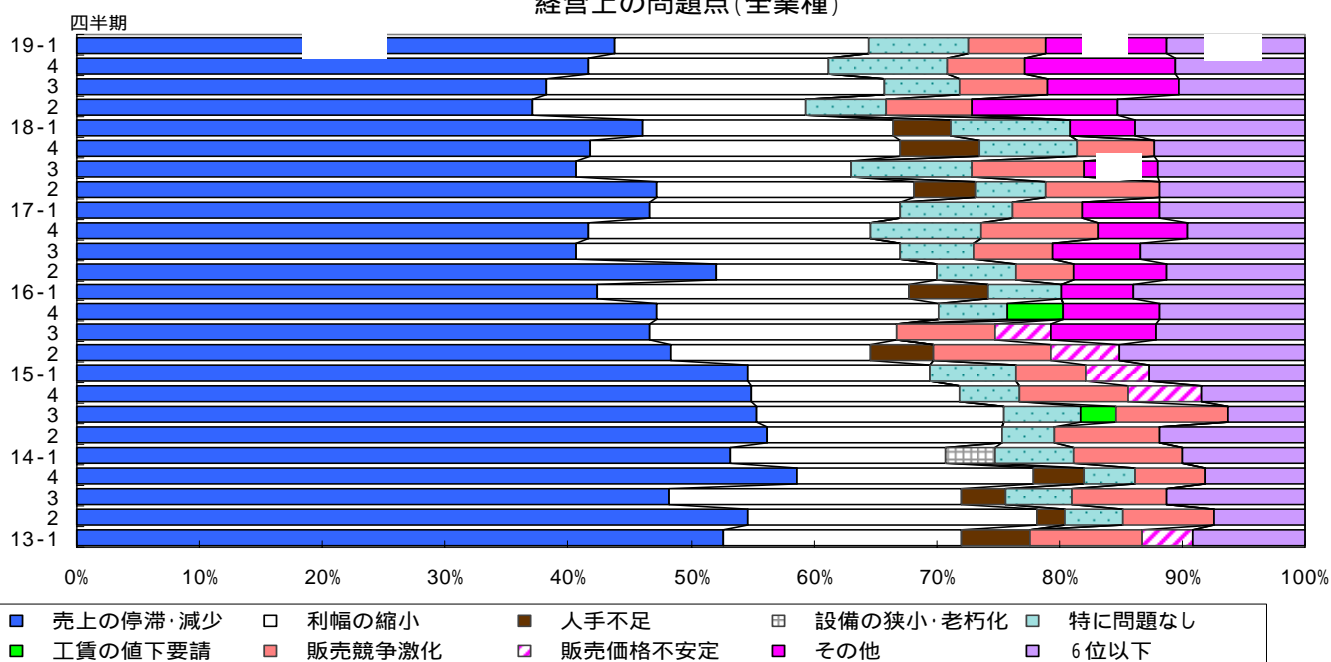
今期も1、2、3位に順位の変動はありませんでした。内容としては、1位の「売上の停滞・減少」は43.8%（前期より3.9ポイント増加）と全業種で1位、また2位の「利幅の縮小」は20.6%（前期より1.6ポイント増加）と全業種で2位となっており、いずれも依然深刻な問題となっています。なお、不動産業では「売上の停滞・減少」、「利幅の縮小」、「その他」が33.3と同率の1位となっています。

経営上の問題点

(%)

業種	1位	2位	3位	4位	5位
製造業	売上の停滞・減少 32.2	利幅の縮小 23.7	問題なし 16.9	人手不足 6.8	販売競争激化 6.8
卸売業	売上の停滞・減少 40.0	利幅の縮小 26.7	販売競争激化 13.3	設備狭小・老朽化 6.7	販売価格の不安定 6.7
小売業	売上の停滞・減少 54.7	利幅の縮小 15.1	販売競争激化 9.4	販売価格の不安定 7.5	問題なし 5.7
飲食業	売上の停滞・減少 33.3	その他 33.3	利幅の縮小 16.7	設備狭小・老朽化 8.3	問題なし 8.3
サービス業	売上の停滞・減少 60.0	利幅の縮小 13.3	その他 13.3	設備狭小・老朽化 6.7	販売競争激化 6.7
建設業	売上の停滞・減少 50.0	利幅の縮小 26.7	その他 20.0	問題なし 3.3	
不動産業	売上の停滞・減少 33.3	利幅の縮小 33.3	その他 33.3		
農業	販売価格の不安定 50.0	売上の停滞・減少 25.0	その他 25.0		
全業種	売上の停滞・減少 43.8	利幅の縮小 20.6	その他 9.8	問題なし 8.2	販売競争激化 6.2

経営上の問題点(全業種)



(%)

区分	16-1	2	3	4	17-1	2	3	4	18-1	2	3	4	19-1
売上の停滞・減少	42.4	52.0	40.6	41.6	46.6	47.2	40.1	40.3	46.1	37.1	38.1	40.0	43.8
利幅の縮小	25.3	18.1	26.5	23.0	20.5	21.1	22.2	24.3	20.4	22.4	27.4	18.8	20.6
その他	5.9	7.6	7.1	7.3	6.3	-	6.0	-	5.4	11.8	10.7	11.8	9.8
特に問題なし	5.9	6.4	5.9	9.0	9.1	5.6	9.6	7.7	9.6	6.5	6.0	9.4	8.2
販売競争激化	-	4.7	6.5	9.6	5.7	9.4	9.0	6.1	-	7.1	7.1	5.9	6.2
設備の狭小・老朽化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
人手不足	6.5	-	-	-	-	5.0	-	6.1	4.8	-	-	-	-
販売価格の不安定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
工賃の値下要請	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

「-」は6以下を示しています。

## 8. 業況の回復時期

業況の回復時期は、全業種で「すでに回復」が4.6%と最も多く、次いで「平成20年1～3月期」が4.1%となっております。中でも、卸売業は、業況判断DIや売上DI等すべてのDIにおいて改善傾向がみられたことにより、「すでに回復」との回答が最も多いことがうかがえます。

また「わからない」では、80.4%と前期に比べ8.0ポイント増加しており、特に、飲食業と農業では100%を占めており、依然不透明感は強いものがあります。

業況の回復時期

(先、%)

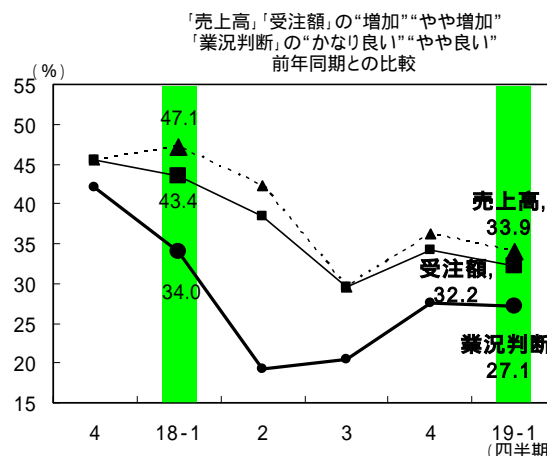
業種	回答企業数	すでに回復	平成19年7～9月	10～12月	平成20年1～3月	4～9月	10月以降	わからない
製造業	59	8.5	1.7	3.4	6.8	1.7	3.4	74.6
卸売業	15	13.3	6.7	6.7	6.7	6.7	0.0	60.0
小売業	53	1.9	1.9	7.5	5.7	1.9	3.8	77.4
飲食業	12	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
サービス業	15	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	93.3
建設業	30	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	90.0
不動産業	6	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	83.3
農業	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
全業種	194	4.6	2.1	3.6	4.1	2.1	3.1	80.4

## 補足調査

製造業、小売業について「売上高」「受注額」「業況判断」の前年同期(平成18年4～6月期)との比較調査を每期実施しております。

製造業の「売上高」では、前年同期(回答数53先)は“増加”“やや増加”の回答が47.1%(25先)に対し、今期(回答数59先)は33.9%(20先)と13.2ポイント減少、「受注額」では同様43.4%(23先)に対し、32.2%(19先)と11.2ポイント減少となっております。「業況判断」では前期同期は“かなり良い”“やや良い”が34.0%(18先)に対し、今期は27.1%(16先)と6.9ポイント減少となっております。

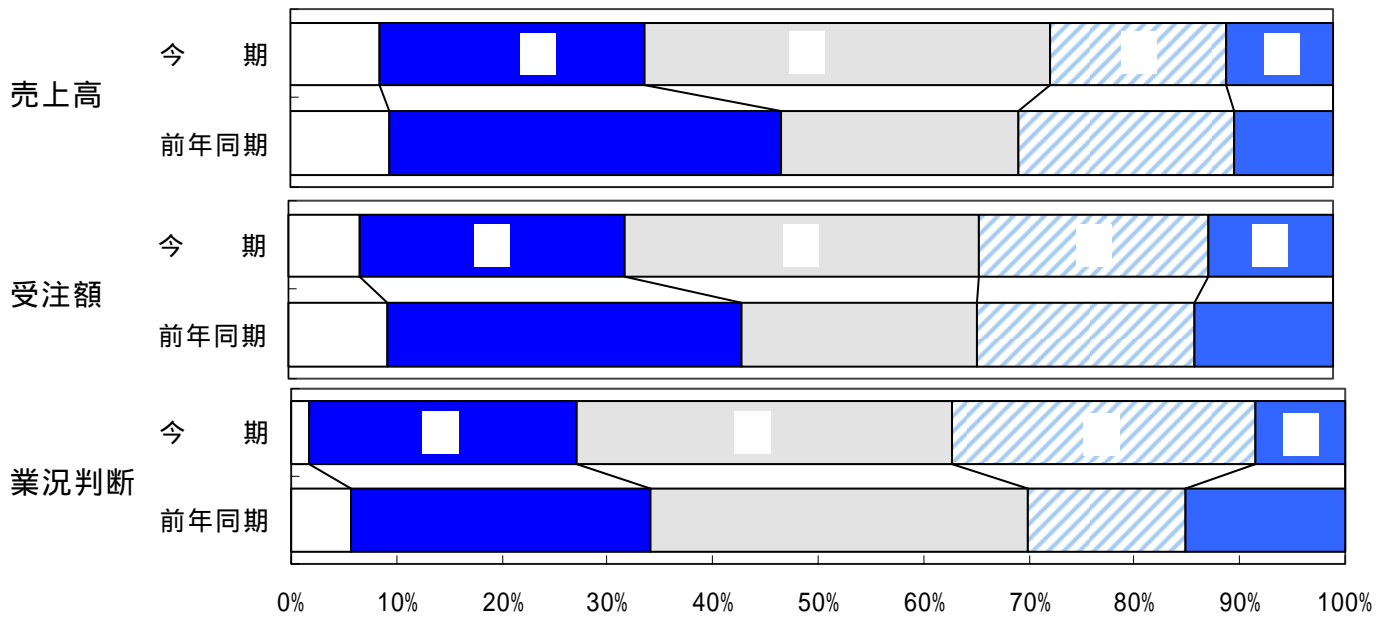
製造業は3期連続で「売上高」「受注額」「業況判断」ともに前期同期よりポイントが減少しており、景況の低迷感がうかがえます。



<製造業>

(先、%)

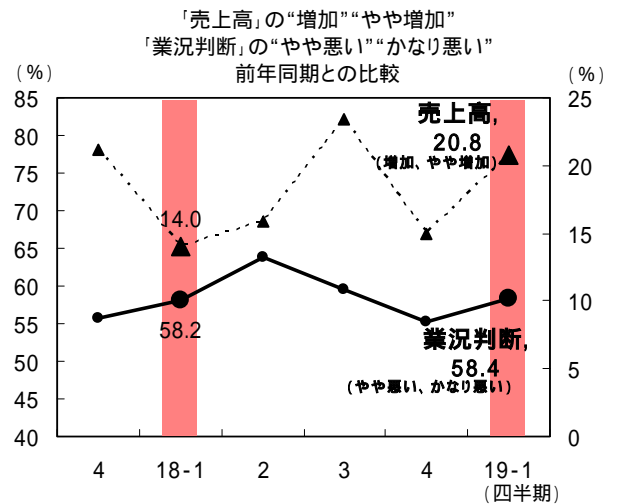
区分	売上高		受注額		区分	業況判断	
	18年4～6月	19年4～6月	18年4～6月	19年4～6月		18年4～6月	19年4～6月
増加	5	9.4	5	8.5	かなり良い	3	5.7
やや増加	20	37.7	15	25.4	やや良い	15	28.3
変わらず	12	22.6	23	39.0	良くも悪くもない	19	35.8
やや減少	11	20.8	10	16.9	やや悪い	8	15.1
減少	5	9.4	6	10.2	かなり悪い	8	15.1
合計	53	100.0	59	100.0	合計	53	100.0



小売業の「売上高」では前年同期（回答数43先）は“増加”“やや増加”の割合が14.0%（6先）に対し、今期（回答数53先）は20.8%（11先）と6.8ポイント増加となっています。

「業況判断」では“かなり良い”は平成14年度第1四半期以降から1先もなく、“やや悪い”“かなり悪い”58.4%（31先）と前年同期に比べ0.2ポイント増加となっています。

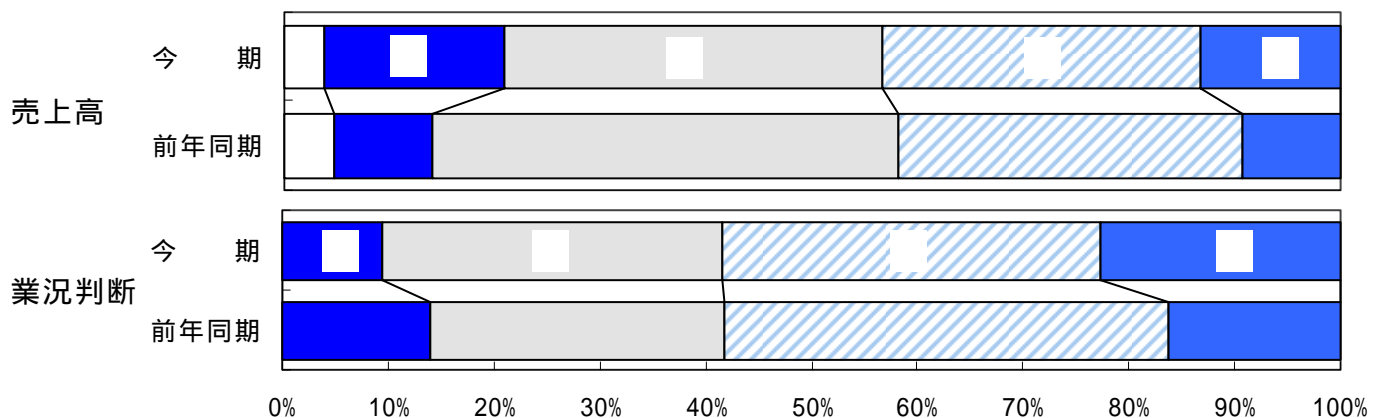
小売業は「売上高」では増加傾向がうかがえますが、「業況判断」においては依然として停滞感がうかがえます。



<小売業>

(先, %)

区分	売上高				区分	業況判断			
	18年4~6月		19年4~6月			18年4~6月		19年4~6月	
増加	2	4.7	2	3.8	かなり良い	0	0.0	0	0.0
やや増加	4	9.3	9	17.0	やや良い	6	14.0	5	9.4
変らず	19	44.2	19	35.8	良くも悪くもない	12	27.9	17	32.1
やや減少	14	32.6	16	30.2	やや悪い	18	41.9	19	35.8
減少	4	9.3	7	13.2	かなり悪い	7	16.3	12	22.6
合計	43	100.0	53	100.0	合計	43	100.0	53	100.0



## 有効求人倍率について

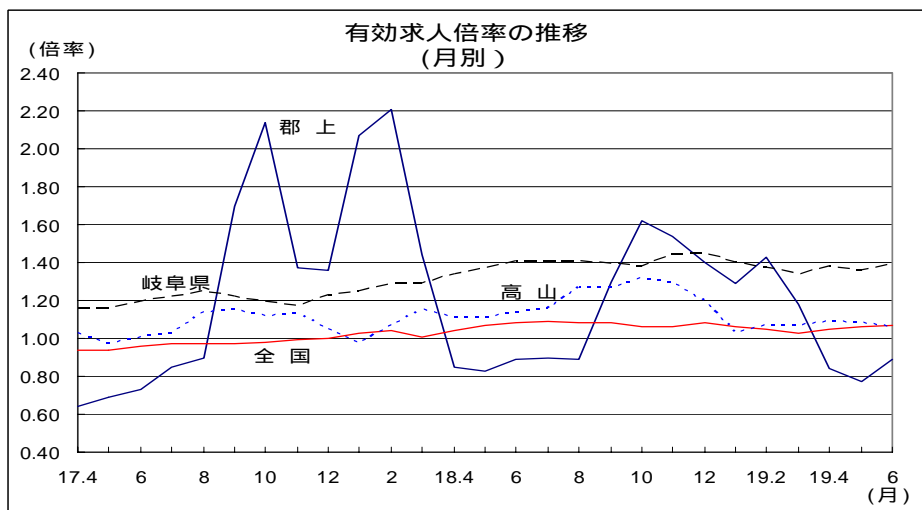
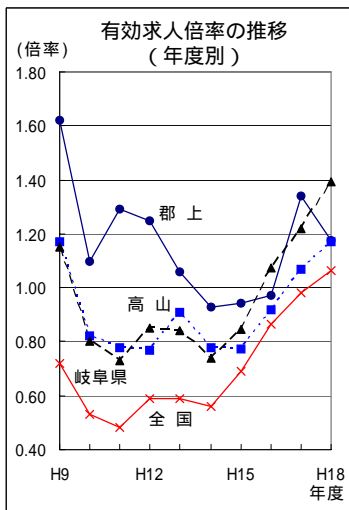
岐阜八幡(郡上市)、高山の公共職業安定所のご協力を得て、有効求人倍率(学卒を除きパートを含む)を掲載いたしております。

岐阜八幡管内の6月の有効求人倍率は、0.89倍で前月比0.12ポイント低下、前年同月と同水準となりました。新規求人数は200人、前年同月比1人減となりました。高山管内の6月の同倍率は1.06倍で、前月比0.02ポイント、前年同月比0.08ポイントそれぞれ低下となりました。新規求人数は984人、前年同月比145人減となりました。

また、全国および岐阜県の6月の有効求人倍率は、全国が前月比0.01ポイント上昇の1.07倍、岐阜県は前月比0.03ポイント上昇の1.39倍となりました。

(資料提供：岐阜八幡、高山公共職業安定所)

$$\text{有効求人倍率} = \frac{\text{月間有効求人数}}{\text{月間有効求職者数}}$$



年度別有効求人倍率

区分	H9年度	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度
郡上	1.62	1.10	1.29	1.25	1.06	0.93	0.94	0.97	1.34	1.18
高山	1.17	0.82	0.78	0.77	0.91	0.78	0.77	0.92	1.07	1.17
岐阜県	1.15	0.80	0.73	0.85	0.84	0.74	0.85	1.07	1.22	1.39
全国	0.72	0.53	0.48	0.59	0.59	0.56	0.69	0.86	0.98	1.07

有効求人倍率

区分	17.4	5	6	7	8	9	10	11	12	18.1	2	3
郡上	0.64	0.69	0.73	0.85	0.90	1.70	2.14	1.37	1.36	2.07	2.21	1.44
高山	1.03	0.97	1.01	1.03	1.14	1.15	1.12	1.13	1.05	0.97	1.07	1.15
岐阜県	1.16	1.16	1.19	1.22	1.25	1.22	1.19	1.17	1.23	1.25	1.29	1.29
全国	0.94	0.94	0.96	0.97	0.97	0.97	0.98	0.99	1.00	1.03	1.04	1.01

区分	18.4	5	6	7	8	9	10	11	12	19.1	2	3
郡上	0.85	0.83	0.89	0.90	0.89	1.30	1.62	1.54	1.40	1.29	1.43	1.18
高山	1.11	1.11	1.14	1.16	1.27	1.27	1.32	1.30	1.19	1.03	1.07	1.07
岐阜県	1.34	1.37	1.41	1.41	1.41	1.39	1.38	1.44	1.45	1.40	1.37	1.34
全国	1.04	1.07	1.08	1.09	1.08	1.08	1.06	1.06	1.08	1.06	1.05	1.03

区分	19.4	5	6
郡上	0.84	0.77	0.89
高山	1.09	1.08	1.06
岐阜県	1.38	1.36	1.39
全国	1.05	1.06	1.07